



学校だより



春日部市立小淵小学校

令和4年度
特別号



令和4年度 学校評価

※詳細はホームページに掲載

学校評価とは、学校の教育活動について、保護者アンケートや教職員アンケート等をもとに振り返りと検証をおこない、今年度の反省や次年度への課題をまとめ、今後の教育活動にいかすためのものです。アンケート結果等を学校運営協議会などでも協議題として、評価結果を学校の今後の方策としていきます。

【以下、学校の教育活動についての評価】

1・保護者アンケートより

(1) 検証 コロナ禍を経て学校の行事等も、少しずつ平常に戻りつつあります。アンケートの全体的な数値としては、高い数値の項目も多く、ご家庭の理解・協力の姿勢がうかがえます。学校としては、この体制、信頼関係を続けるため、アンケートの数値・意見を真摯に受け止め、よりよい学校づくりに取り組んでいかなくてはなりません。また、お子さまの「あいさつ」「言葉遣い」に対しては他項目より数値が低めであり、評価が控えめ・厳しめな状況もあるようです。家庭内のしつけや教育に保護者の方が自信を持てるような働きかけを学校がする必要があります。特に家庭内での三項目「18(家庭学習の習慣)、19(整理や時間)、20(早寝、早起き、朝ごはん)」について、保護者に伝えたり啓発したりする場面があるとよいです。(→今後の保護者会や通信・たより等での話題としていきます。)

(2) ご意見等について

- ①たよりの配付やホームページの活用について意見が出されています。保護者や地域の方の来校が制限されている現在、ホームページでは学校の様子を毎日、写真と文で紹介しているので、地域へのたよりの配付などと合わせて、有効な情報発信となっています。
- ②「トイレが改修されて良かった」と意見がありました。トイレの改修については、職員・保護者から毎年出される懸案事項であり、願いが叶って良かったです。
- ③一人一台のタブレットの活用、学校の決まりの周知、持ち帰りの荷物などについて、意見がありました。学校は今後、いっそうていねいに取組や状況を周知していく必要があります。

2. 教職員アンケートについて

- ①教職員は61項目(目標・行事・教科等・心の教育・家庭や地域との連携、コロナ対応、等)の細部にわたって検証を行っています。全体として数値が高く、また、年度ごとに上がってきているのは、学校では職員が協力してよりよい教育活動の実現をめざして工夫や努力をしてきているあらわれと思います。
- ②「働き方改革」や「GIGAスクール構想(児童生徒に一人一台のタブレットを整備し、インターネットやパソコンを活用した教育を進める文科省の方針)」に基づいた新しい学校教育の在り方もさらに検討が必要です。教育委員会も「春日部市立学校における働き方改革基本方針」を策定し、家庭等に周知しています。小淵小でも、日課の変更などを始め、各種の改革に早急に取り組む必要があります。・教員のワークシェアリングや、勤務時間前に早く来る先生と定時に来る先生の順番や交代など、個々に負担のない働き方がのぞまれます。
- ③「働き方改革」は学校や先生に対する見方や意識を変えることも大切です。そのためには、学校だけでなく、地域・国など、社会全体で取り組んでいくことが必要となります。

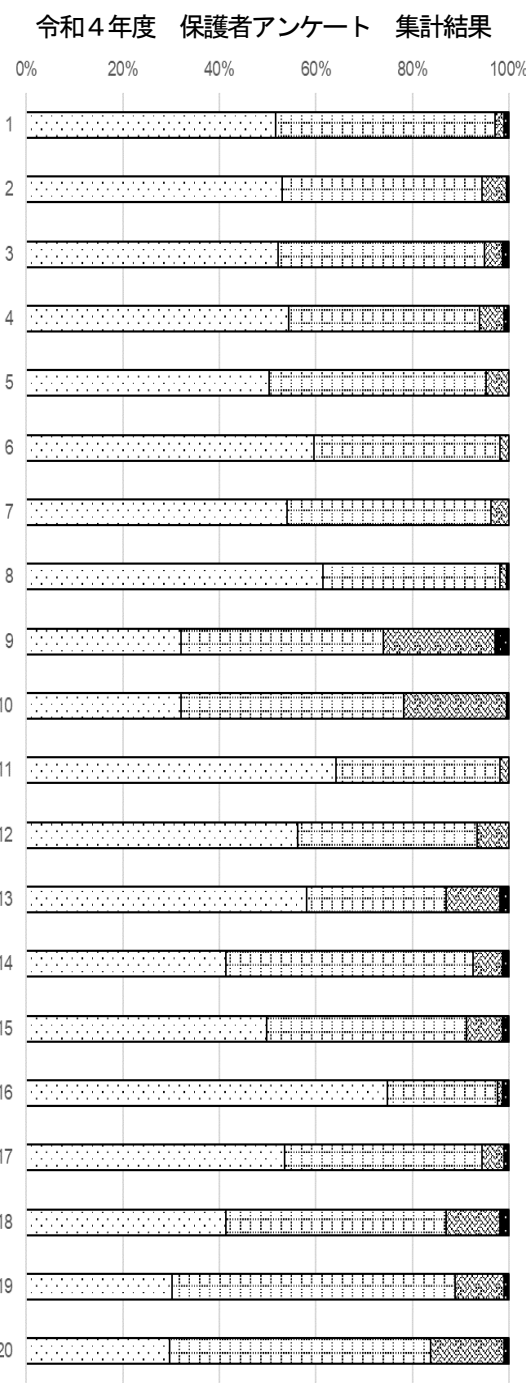
3. 今年度を振り返り、次年度へ向けて(小淵っ子のため、いっそう豊かな教育活動を)

新型コロナウイルスの感染も徐々にさまりつつある中、学校はコロナ禍での変化を、コロナ前に戻すのか、変化後の新スタイルとして継続するのを見極める必要があります。コロナ禍で工夫や努力した教育活動の成果をよく吟味し、学校は今後も家庭・地域と連携を深め、より豊かな学校教育を進めていくことが求められています。



項目	そう思う・ややそう思う		
	今年(R4)		昨年(R3)
1 学校は、特色ある学校づくりに向けて教育活動に取り組んでいる。	97.2%	↑	96.1%
2 教職員は、学級づくりについて説明し、計画的に教育活動を進めている。	94.4%		96.6%
3 学校は、知(学力向上)徳(生活指導・心の教育)体力(体力向上)における教育活動について情報提供を行い具体的取組をしている。	94.9%		97.8%
4 学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れ、環境の美化に努めている。	94.0%	↑	90.9%
5 お子さんは、落ち着いた学習状況の中で学習内容を理解している。	95.3%	↑	91.4%
6 教職員は、学力向上を目指した分かる授業に努めている。	98.1%	↑	97.0%
7 学校は、学習ルールを定めて授業を進めるなど、共通理解のもと指導に当たっている。	96.3%		97.0%
8 お子さんへの学習状況等の評価は、分かりやすく適性である。	98.1%	↑	93.5%
9 お子さんは、近所の人や親戚などに進んであいさつをしている。	74.0%		78.4%
10 お子さんは、「です、ます」をつけるなど場に応じた言葉づかいをしている。	78.1%	↑	76.7%
11 お子さんは、いじめや意地悪な行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合って学校生活を送っている。	98.1%	↑	96.6%
12 お子さんは、ぼうしの着用など忘れ物に気をつけて登校している。	93.5%	↑	92.7%
13 お子さんは、体力向上に向け、体育学習や毎日の外遊びに意欲的に取り組んでいる。	87.0%	↑	86.6%
14 教職員は、PTA活動や地域活動に対して積極的な協力を努めている。	92.6%		96.6%
15 学校は、学校・学年・学級だよりやホームページなどで教育活動等の様子について情報提供している。	91.2%		97.8%
16 学校は、保護者や地域と連携し、不審者対策のパトロールや交通安全指導など安全に配慮している。	97.7%	↑	97.4%
17 学校は、地域の人材や施設などの活用を努めている。	94.4%		94.4%
18 家庭ではお子さんに家庭学習の習慣を身につけさせている。	87.0%	↑	84.5%
19 お子さんに、家庭内で身の回りの整理や時間を守ることを身につけさせている。	88.8%	↑	86.2%
20 家庭では、お子さんに早寝、早起き、朝ごはんの習慣を身につけさせている。	83.7%		92.7%

※95%を上回る数値については網掛けをしてあります。
また昨年度より上昇した項目は「↑」で示しています。



□そう思う □ややそう思う ■あまり思わない ■思わない

保護者の方からのアンケートについて(ネットでの回答にご協力いただきました。)

- ①「そう思う」「ややそう思う」合計が90%以上は14項目ありました。95%以上は7項目でした。
- ②特に数値が高い項目は、「6 学力向上を目指したわかる授業」「8 学習状況の評価」「11 互いの良さを認める学校生活」でした。また「16 交通安全指導」は97.7%でしたが、そのうち「そう思う」は74.9%(やや思う 22.8%)でした。
- ③20項目中12項目で、昨年より数値が上昇しています。
- ④90%未満となる項目は6個でした。
- ⑤数値が80%未満となっているのは「9 あいさつ」「10 言葉づかい」でした。

アンケートにご協力いただき、
ありがとうございました。

